



基本項目記入数

25

チャレンジ項目記入数

17

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・発生した廃棄物や有害物質の処理は、適正な分別を行い専門業者による処理(マニフェスト伝票使用)を行っている。 ・マニフェスト伝票は会社に保管し、集計をして報告している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いて電気・ガス・軽油・ガソリン量からエネルギー使用量を算出している。 ・太陽光発電システムの設置、室内電気のLED化、ハイブリッド車、省エネ空調機への入替えを行い、消費量削減への取り組みを行っている。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出しており、LED化、省エネ空調機、業務車両のハイブリッド・EV化による排出量抑制を行っている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び生活面で廃プラやレジ袋などの使用削減に取り組んでいる。 ・上津浦ダムの水質調査を毎年行い、周辺の環境調査を行っている。 ・海や川、山の測量調査においては、現場のゴミ拾いを行っている。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生用紙の利用を推進している。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」や「汚水等の適切な処理」等を実施している。 ・事業所内の飲料水として、湧水を汲み取り利用している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙利用を推進している。 ・段ボールや事務用品等、HPから確認し、グリーン購入やリサイクル製品認証のある商品購入に取り組んでいる。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・規格外や未利用の農林水産物の購入を推進している。 ・社員が食料品を提供し、会社で取りまとめ寄付している。(フードドライブ/イオン)	1	2					6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・事務所敷地内に植栽部分を作り、植木を増やしている。 ・オフィス内の観葉植物を増やすことで緑化を行っている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●		・室内電気のLED化、ハイブリッド車、省エネ空調機への入替えを行い、消費量削減への取り組みを行っている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・毎週、上天草市の海岸での清掃活動を役員・社員で行っている。													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・環境への配慮から通勤時の自転車利用者に対しても通勤交通費を支給している。 ・同理由により、公共交通機関を利用した通勤を奨励している。										9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13				17.2	

